

神奈川県総合リハビリテーションセンター

神奈川リハビリテーション病院

住所：〒243-0121 神奈川県厚木市七沢 516

TEL：046-249-2503

HP：<http://www.kanagawa-rehab.or.jp/>



愛称 かななちゃん
公認キャラクター

リハビリテーション科医師(令和2年6月現在)

指導医 リハ部長・専門医・指導医 青木 重陽

専門医 福井 遼太

総病床数：280床、(平成29年12月新病院棟 オープン)

脊髄損傷・神経難病病棟80床、高次脳機能障害病棟40床、骨関節疾患病棟40床、

小児・脳損傷病棟40床、回復期病棟80床

(骨関節疾患の術後を含めてほぼすべての入院患者がリハの対象である)

リハビリテーション関連スタッフ

理学療法士61名、作業療法士40名、言語聴覚士10名、臨床心理士8名

職能指導員10名、体育指導員5名、リハビリテーション工学エンジニア7名

義肢装具士2名、ソーシャル・ワーカー15名

新病院棟 令和元年9月グランドオープン



新福祉棟 平成28年完成

責任者からのコメント

リハビリテーション医学研修に関連して、脳血管障害・骨関節疾患・脊髄損傷・切断・神経筋疾患・小児疾患など、幅広い疾患を網羅することができます。多職種がチームであたるリハビリテーションのダイナミズムも体験できます。

当院は総合的な診療科体制も併せ持ち、脳外科、整形外科、内科、外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、歯科等の科にコンサルテーションを行ないながら全身管理を行なう事ができ、他科の専門的医療知識の習得も可能です

1. 総合リハビリテーションセンターの機能

脊髄損傷、骨・関節疾患、小児疾患、脳外傷、脳血管障害、切断、神経難病などのリハビリテーションを入院、外来で行なっている。さらに、障害者支援施設である七沢自立支援ホーム(肢体不自由・視覚障害)や七沢学園(知的障害児・者)も併設されている。医療・福祉の複合施設である点が特色である。

2. 多職種連携および高濃度の研修

当院のリハビリテーションの特徴は、一般的な理学療法士/作業療法士/言語聴覚士によるリハだけでなく、心理科、職能科、体育科、リハ工学科などの多部門が協働してリハサービスにあたっていることである。

より広く、深く、長い視点で見た支援の提供が可能となり、こうした支援は他施設では経験しにくい内容となっている。

リハスタッフも経験が豊富で、当該学会の認定・専門資格を取得しているスタッフが多数揃っている。カンファレンスや勉強会等を通して、学会発表や研究を協同で行なう事も出来る。